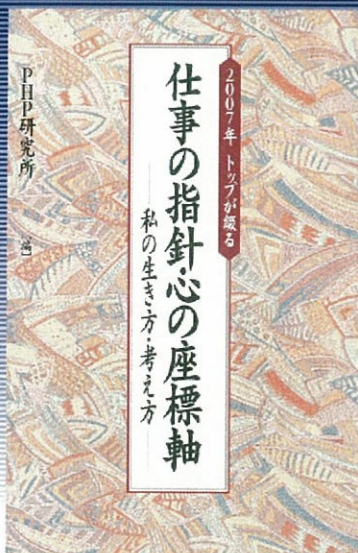




December*

12月21日

丁寧な仕事と夢が生む好循環

弁護士法人匠総合法律事務所代表社員 弁護士

秋野卓生あきの たくお

若手弁護士というのは、依頼者からの信頼を頂くのが大変難しい。私自身も一つひとつの事件について一生懸命かつ丁寧に処理をするという執務姿勢に対し、ようやく高い評価を頂けるようになった。当事務所には、三人の若手弁護士が勤務しているが、皆に「弁護士がどうしても高い報酬を頂けるかといえば依頼事件に没頭し、自らのすべてを事件解決のために捧げるからである。決して他人事として事件を捉えてはならない」といつも言っている。このように一つひとつの事件を真剣に、丁寧に処理する執務姿勢に対し、全国から多数の事件処理の依頼が来るようになった。

このような多数の事件処理の依頼を受ける中で、我々は、目標を持つようになった。それが、全国の主要都市に支店事務所を設けるという目標である。住宅紛争専門の法律事務所を全国に作り、我々のレベルの高いリーガルサービスを日本全国の住宅業者や消費者に提供したい、という熱い思いが、具体的な行動となり、動き出している。

このように丁寧な事件処理を続け、壮大な夢の実現のために組織全体で動き出したところ、当事務所には超優秀な弁護士や、高学歴で知的レベルの高い秘書が加入してくるようになった。これらの優秀な仲間と共に、よりレベルの高い仕事をし、同時に夢を実現していきたいと思う。